

主催：フクシマを記憶する実行委員会

基本的な人権がないがしろにされた、「原発災害とその後」は、心あるジャーナリストらによって可視化されて来ました。
しかし、原発誘致のころから反対してきた人たちの存在は知る機会がほとんどありませんでした。
「ある漁師と歌人」に代表される原発初期から異を唱えてきた「反骨の人」の存在そのものを「未来への伝言」として残しておきたいと思います。(菊池和子)

福島原発事故から15年
菊池和子 写真とインタビューによる取材10年余
写真展と会場内関連イベント

写真と朗読による未来への伝言

原発に抗ったある漁師と歌人

いつ爆ぜむ
青白き光を
深く秘め
原子炉六基の
白亜連なる

2002年作
祐植

写真・台本 菊池和子
音楽 作曲・ピアノ 大島左千子
尺八 宮田耕八朗
演出・台本監修 白神久吉
方言監修 山崎健一

写真展 (無料)「そこに原発があったから」

関連イベントが入ります。閲覧時間にご注意ください。

1/30(10時-15時) 1/31,2/1(10時-12時) 2/2(10時-13時)

関連イベント (イベント・チケットは必ず事前購入をお願いします)

各回とも50名定員

詳しくは裏面

★ 朗読上演「原発に抗ったある漁師と歌人」

1/30(金)ー2/1(日) 3日間で5回上演

★ スペシャルトーク 2/2(月) 14:00～ 「被災地の声を聴く」

◎ ゲストスピーカー 田中徳雲氏 (約1時間)

南相馬市小高区 同慶寺住職(相馬中村藩歴代藩主菩提寺) 事故発災当時、37歳
4人の幼子をかかえ福井県永平寺に避難 避難所を開設 以後、檀家800人の要請で
全国を飛び回る。ローマ法王フランシスコ来日の際、原発事故についてスピーチをする
現在「みなみそうま丸条の会」会長

◎ 来場者の質問に答える形で、田中氏と作者・菊池和子がトーク (約40分)



2026.1.30～2.2 東京芸術劇場 5F ギャラリー2

朗読イベント「原発に抗ったある漁師と歌人」メンバー紹介



金子由夫



山田タケシ



久保田ヒデ子



前原礼子



渡辺美英子



森脇アキラ



稲元洋平



伊礼妙子



作美幸宏



笠原あき子



山田新一



新倉太郎



砂川和子



小久保雅弘



田中恵一

【朗読出演者】

(池)
創造集団池小

(五)
劇団五〇鬼

(金)(土)(日)
交替出演



尺八
: 宮田耕八朗



作曲・ピアノ
: 大島左千子



演出・台本監修
: 白神久吉



作・写真・朗読
: 菊池和子



ご鑑賞の資料として
書籍が付きます。

朗読には、短歌集「青白き光」
佐藤祐禎 著

トークには、「そこに原発があったから
被災者は語る」
菊池和子 写真・文

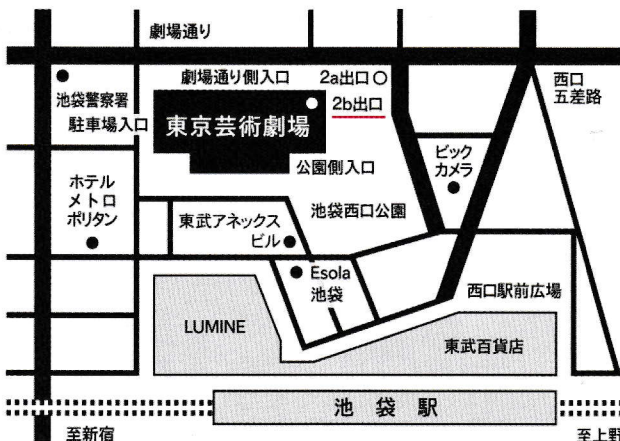
スケジュール

	1月30日(金)	1月31日(土)	2月1日(日)	2月2日(月)
10:00~12:00	写真展	写真展	写真展	写真展~13時
14:00~15:45(昼)	10時~15時	朗読イベント(昼)	朗読イベント(昼)	スペシャルトーク~16時
17:00~18:45(夜)	朗読イベント(夜)	朗読イベント(夜)	朗読イベント(夜)	—————

※朗読・トークのイベント入場は開演30分前から。開演前・終演後に写真鑑賞可。定員50名/回。

東京芸術劇場アクセス

チケットご案内



朗読イベント : 3,000円税込 (資料書籍付)
 スペシャルトーク : 3,000円税込 (資料書籍付)
 中学生以下は、どちらも1,000円税込 (資料なし)
 全自由席。予約が必要です。

申込み 問合せ

菊池和子 TEL 080-6595-8166
 メール kazu_bomdia@yahoo.co.jp
 大島左千子 TEL 080-3365-6186
 メール orijinal2201@hi2.enjoy.ne.jp

郵貯口座番号をお知らせし振込確認後チケットを郵送します。
 来場できなくなった場合も返金はありません。ご了承ください。

◎ 駅地下通路2b出口と直結しています。